

一般質問通告書一覧表

令和3年第4回定例会

質問 順位	質問 方式	質問者	質問事項	質問要旨	答弁者
1	一問一答	中沢 仁員 議	本市における 水稲農業者への 支援事業の 取組みについて	<p>新型コロナウイルス感染症拡大から約1年半以上経過し、様々な影響が出ていると思います。飲食店は時短営業等を余儀なくされ、食材である生産物の消費の落ち込みは底が見えません。</p> <p>本市は、基幹産業が農業であることに間違いありませんが、その存続さえ危機だと思えます。持続可能な経営が出来るよう、水稲農業者への支援事業の取組みについて伺います。</p>	市長 地域振興部長
2	一問一答	沼崎 孝雄員 議	カーボンニュートラルを目指すゼロカーボンシティの実現に向けた取組みについて	<p>カーボンニュートラルとは二酸化炭素の実質排出量ゼロ。実質ゼロとは温室効果ガス全体の排出量から森林により吸収分と相殺して排出量をゼロにする社会の実現のことです。</p> <p>①稲敷市環境基本計画によりますと目指すべき環境像として、水と緑の豊かな自然をみんなで守り未来につなげるまち稲四季とあります。毎日使う車に関することから質問します。環境基本計画に基づく今後の公用車のエコカー導入計画について伺います。</p> <p>②同計画に基づくエコドライブの技術習得の支援、市職員にエコドライブ講習会の開催とありますが、どのような講習を行ったのか、また今後開催される予定なのか伺います。</p> <p>③本市にもEV車の充電設備が今後、必ず必要になると考えますが導入計画について伺います。</p> <p>④同計画は2029年までのものですが、2050年までの長期計画としてゼロカーボンシティの実現に向けて、実質ゼロに取り組むことを表明すべきと考えますが市長の見解を伺います。</p>	市長 行政経営部長 市民生活部長
3	一問一答	寺崎 久美子員 議	投票所のバリアフリーと移動投票所について	<p>①投票環境の整備について</p> <p>(1)投票所の設置基準</p> <ul style="list-style-type: none"> 投票区分、最長距離、出向きたい投票所の選択 <p>(2)投票所のバリアフリーと設備・備品設置</p> <ul style="list-style-type: none"> 利用しやすい駐車場の確保（障がい者スペース含） 車いす、シルバーカー、杖等でスムーズに入場、記載・投票の確保 	選挙管理委員会書記長

質問 順位	質問 方式	質 問 者	質 問 事 項	質 問 要 旨	答 弁 者
				<ul style="list-style-type: none"> ・虫眼鏡、老眼鏡、文鎮など投票しやすい設備・備品の用意 ・代理投票についてのわかりやすい周知 ②投票所への移動支援と移動投票所の取組みについて <ul style="list-style-type: none"> ・交通弱者に対する投票支援策 	
4	一問一答	松戸千秋議員	1. 子宮頸がんワクチン接種事業について	①接種対象者への個別通知の現状と今後の取組みについて ②積極的勧奨を控えていた時期の未接種者への対応について	市長 保健福祉部長
			2. 多様性を尊重する人権政策について	①性的マイノリティへの理解を深める広報啓発について ②小・中学校における取組みについて (1)教育委員会、教職員への研修について (2)児童・生徒、保護者への勉強会について (3)当事者への支援体制について (4)制服を選択制にする考えについて	市長 教育長 行政経営部長 保健福祉部長
5	一括質問	若松宏幸議員	1. 高齢者等のお出かけを便利にする取組みについて	高齢者等の移動手段をどのように確保するか重要な課題となっています。加齢によってマイカー運転を続けることが難しくなる一方、地域の公共交通は衰退し、安心して出かけることが難しくなっています。自動運転の普及が待望されますが、自家用車で一般化するには、まだ10年くらいはかかるとおられます。そこで、利用しやすい移動手段を整備し、外出機会を確保し、これまで通りの日常生活を続けてもらえるような取組みについて伺います。	市長 地域振興部長
			2. 投票率の向上に向けた取組みについて	平成29年第4回定例会での一般質問において、新たに選挙権を得た高校生を対象にした高等学校や有権者の利便性の高い商業施設等への期日前投票所の設置やワゴン車等を利用しての移動期日前投票所の巡回投票所の設置について、質問しました。今回の衆院選においては、江戸崎総合高校へ臨時期日前投票所を設置するなどの対策が取られ、投票率は前回の衆院選より2ポイント増加しましたが、今回も県平均を下回る結果となりました。そこで、更なる投票率向上への取組みについて伺います。	選挙管理委員会書記長

質問 順位	質問 方式	質 問 者	質 問 事 項	質 問 要 旨	答 弁 者
6	一 問 一 答	山 本 彰 治 議 員	市営住宅の現在の運用状況や今後の考え方について	市内には14ヶ所の市営住宅があり、市が管理していますが、募集停止となり、今後は廃止予定になっているところも多く見られるようになりました。廃止予定ではないものの、築後40年以上が経過している住宅も多くあります。市営住宅の運営について、今後のあり方を本格的に考える時ではないでしょうか。市営住宅の現状と今後の考え方を伺います。	市長 副市長 土木管理部長
7	一 問 一 答	椎 野 隆 議 員	1. 市道の整備状況について	①本市の道路のうち市道の割合について ②未舗装の道路割合について ③救急車が通れない幅員の道路の割合について ④地区からの拡幅要請ほどの位あるか、また進捗状況について ⑤救急車の通れない道路を無くすべきと考えるが市長の考えを伺います。	市長 土木管理部長
			2. 投票率向上のための施策について	①今次の衆議院選挙の投票率についてどうとらえているか ②市民から投票率向上に向けての意見があるか ③江戸崎総合高校臨時期日前投票所設置の成果について ④特色のある投票済証明書の発行について（岐阜県加児市他） ⑤投票済証明書での商店街割引について	
8	一 括 質 問	中 村 三 郎 議 員	特定外来生物ナガエツルノゲイトウについて	市長、議長及び近隣町村長と国や県へ要望書を提出されていますが、その後の国と県の動向について伺います。	市長 地域振興部長 市民生活部長
9	一 問 一 答	竹 神 裕 輔 議 員	改正障がい者差別解消法への対応について	本年6月4日に改正障がい者差別解消法が公布されました。事業者による合理的配慮が法的義務化されたことを踏まえ、条例改正等も含めた新たな施策の検討が必要となると考えます。今後、本市が取り組むべき施策について伺います。 ①これまでの取組みについて (1)本市の総合的な認識および考え方について (2)相談・紛争解決のための体制整備について (3)障がい者差別解消支援協議会について (4)教育現場における合理的配慮について ②今後の行政サービスのあり方について (1)人材の育成と確保について (2)法改正に対応した施策の実施と体制づくりについて	市長 教育長 保健福祉部長

質問 順位	質問 方式	質 問 者	質 問 事 項	質 問 要 旨	答 弁 者
10	一問 一答	浅野信行 議員	1. 耕作放棄地について	耕作放棄地解消に取り組んでいる那須塩原市の農家のグループでは「青空プロジェクト THE DAY」を発足させ、山道にマウンテンバイクを走らせるなど、獣害対策と観光との両立を目指しているそうです。本市の耕作放棄地対策の取組みについて伺います。	市長 地域振興部長
			2. マイナンバーカードについて	マイナンバーカードの現状とこれからの取組み（健康保険証など）について伺います。	市長 行政経営部長 市民生活部長
11	一括 質問	根本 浩 議員	1. 本市の学校跡地の利活用について	教育委員会としての学校跡地の利活用についてどのような考えを持っているか伺います。また、利活用の案として年配者となった方々の健康増進を図るためにターゲットゴルフ、またはターゲットバードゴルフ場が最適な憩いの場になると考えますがご所見を伺います。	市長 行政経営部長 保健福祉部長 教育部長
			2. コロナ禍の影響による稲作農家における減収について	コロナ禍の影響で大量の余剰米が発生し、主食用米の大幅な下落に繋がりました。米価安定のために真面目に取り組んでいる農家にどのような救済措置を考えているのか伺います。また、土地を貸している地権者も土地改良費を賃料では賄いきれませんが、支援策を伺います。	市長 地域振興部長
12	一括 質問	山口清吉 議員	1. 加齢性難聴に係る補聴器購入について	①加齢性難聴が認知症の重大な危険因子のひとつと言われているが、どのように認識しているか伺います。 ②認知症予防のため、高齢者の生活を支援し、社会参加を促進するため、補聴器購入へ助成する考えはないか伺います。	市長
			2. 米価暴落に対する緊急対策について	①今年度の米価暴落をどのように認識しているか伺います。 ②農業経営安定のため「経営所得安定対策事業」のような補助金を出す考えはないか伺います。	市長
			3. 会計年度任用職員制度について	①本市には現在、会計年度任用職員は何人いて、どのような部署に配置されているか伺います。 ②地方公務員は全体の奉仕者です。すべての市民に公平に接しなければなりません。災害時など市民の暮らしを守る先頭に立つことができるのか伺います。 ③「人件費は安ければ安い程いい」という考えを改め、「会計年度任用職員」はできるだけ減らす方向に転換するべきと思うが所見を伺います。	市長